

# 文部科学省物品・役務等契約監視委員会（第30回）議事概要

開催日及び場所	平成27年3月17日（火） 文部科学省 会計課会議室	
出席委員 (敬称略)	○委員長 有川 博（日本大学 総合科学研究所 教授）  ○委員 田辺 孝二委員（東京工業大学大学院教授） 松浦 亨委員 （北海道大学病院 病院長補佐（病院経営・情報管理担当）、臨床教授） 和田 義博委員（公認会計士）	
審議対象期間	平成26年10月1日～平成26年12月31日	
個別審査案件	10件	○議事 （1）平成26年度第3四半期の物品・役務等契約に係る審査 （2）その他
一般競争入札方式	7件	
最低価格方式	2件	
総合評価方式	5件	
指名競争入札方式	0件	
最低価格方式	0件	
総合評価方式	0件	
随意契約方式	3件	
企画競争	1件	
公募	1件	
競争性のない随意契約	1件	
不落随意契約	0件	
事前審査案件	0件	
委員からの意見・質問、 それに対する回答等	別紙のとおり	
委員会による意見の内容	個別に検討等を要するものはあるが、全体としては特に問題なく処理されている。	

質 問 ・ 意 見	回 答
<p>平成26年度第3四半期の物品・役務等契約に係る審査について（以下、審査順）</p> <p>① 平成26年度「劇場、音楽堂等の活動状況に関する調査研究」【一般競争入札（総合評価落札方式）】（文化庁）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の開始時期が遅いと思われるが、作業時間の確保のため、もっと早くから事業に着手できないのか。</li> <li>・ 競争性の向上のため、工夫したことはあるか。</li> </ul> <p>② 日・アラブ首長国連邦（UAE）芸術家・文化人等交流事業【随意契約（公募方式）】（文化庁）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新たに立ち上がった事業等に関しては、公募期間を通常よりも長くとしたほうがより良いのではないか。</li> <li>・ 立ち上がったばかりの事業なので、必要な見直しをしつつ、参加者を募って欲しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 早く事業に着手できるよう、今後努力していきたい。</li> <li>・ 仕様書に新旧対照表を付けるなど、新規業者が入札に参加しやすいようにしたところ。</li> <li>・ 今回は急に事業の実施が決まったため、必要最低限の日数しか公募期間をとれなかったが、御指摘を踏まえ、今後検討していきたい。</li> <li>・ 御指摘を踏まえ、今後検討していきたい。</li> </ul>

<p>③ 学びを通じた被災地の地域コミュニティ再生支援事業 【随意契約（企画競争方式）】（生涯学習政策局）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一者応募となった理由は何か。</li> </ul> <p>④ 「リサーチ・アドミニストレーターを育成・確保するシステムの整備」（スキル標準や研修・教育プログラムを活用した人材育成）のための調査分析【一般競争入札（総合評価落札方式）】（科学技術・学術政策局）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・説明会には3者参加しているが、入札時に不参加であった会社の理由はどのようなものか。</li> </ul> <p>⑤ 科学技術イノベーション政策における「政策のための科学」推進に関する政策課題の調査分析【一般競争入札（総合評価落札方式）】（科学技術・学術政策局）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・説明会には4者参加しているが、入札時に不参加であった会社の理由はどのようなものか。</li> <li>・競争性を上げるためにも、事業の開始時期を早められるよう努力していただきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・この事業については2次募集であり、かつ、地方自治体向けであったため、一者応募になったと考える。</li> <li>・後日聞き取りをしたところ、履行期間と作業内容を検討した結果、対応することが難しいと判断したというものであった。</li> <li>・3者のうち2者が他の業務が忙しかったために、入札を辞退したというものであった。もう1者については、業務履行体制を構築することが困難であると判断したため、入札を辞退したというものであった。</li> <li>・御指摘を踏まえ、今後改善していきたい。</li> </ul>
---	--

<p>⑥ 「バイオバンクの構築と臨床情報データベース化」(生存調査の実施及び臨床情報の収集) 【随意契約(競争性のない随意契約)】(研究振興局)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規事業というよりは、継続的に行われてきた事業だと思うが、いつからこの事業がはじまったのか。</li> </ul> <p>⑦ 情報通信技術を活用した教育振興に資する調査研究【一般競争入札(総合評価落札方式)】(生涯学習政策局)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一者応札となった理由は何か。</li> <li>・事業の開始時期を早められるよう努力していたきたい。</li> </ul> <p>⑧ 科学技術の中長期発展に係るシナリオ分析【一般競争(総合評価落札方式)】(科学技術・学術政策研究所)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・説明会には2者参加しているが、入札時に不参加であった会社の理由はどのようなものか。</li> <li>・仕様書に科学技術・学術政策研究所の「研究者も参加する」など、委託事業の運営についての内容も記載するほうが、門戸を広げる意味でより良いと考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成15年度からはじまっており、平成24年度に外部有識者会議において5年間の事業として引き続き同様の体制で事業を行うこととされた。</li> <li>・専門的な知識と短期間で事業を行うスキルが必要であったからだと考える。</li> <li>・御指摘を踏まえ、今後改善していきたい。</li> <li>・後日聞き取りを行ったところ、人員を確保できないため入札を辞退したというものであった。</li> <li>・御指摘を踏まえ、今後検討していきたい。</li> </ul>
--	--

<p>⑨ 日本医療研究開発機構文書管理システム 一式【一般競争入札（最低価格落札方式）】（大臣官房会計課）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一者応札となった理由は何か。</li> </ul> <p>⑩ 日本医療研究開発機構電話交換設備【一般競争入札（最低価格落札方式）】（大臣官房会計課）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・落札率が低いですが、業務は適切に行われたか。</li> </ul> <p><b>【総括】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個別に検討等を要するものはあるが、全体としては問題なく処理されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文書管理システムに関する規定や同時並行で調達しているネットワークシステムに適応させるなどの難しさ等があったためであると考える。 また、説明会には参加したが、入札に参加しなかった会社に聞き取りを行ったところ、他の調達案件に入札する予定のため入札を辞退したなどの回答があった。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・機能検査したところ仕様通りに完成しており、問題はなかった。</li> </ul>
--	--